

女7人西穂から槍ヶ岳へ(憧れのジャンダルムを越えて)

豊中勤労者山岳会 & 山の会二十渉: 岡林絵里香

毎月の開催されるお食事会の中から生まれた山行、「女7人西穂から槍ヶ岳へ(憧れのジャンダルムを越えて)」
7名中4名は初めてでしたが、ルート経験者3名でフォローすることができ、無事に槍ヶ岳まで行くことができました。

日程: 2019年9月13日(金)~9月16日(月)

天気: 快晴!! 最終日は午後から雨

場所: 北アルプス穂高連山、槍ヶ岳

メンバー: CL 村中純子(豊中勤労者山岳会)・SL 塚田 博美(このはな山の会)

岡林 絵里香(豊中&山の会二十渉)・初鹿 美佐子(豊中)・俣野 怜子(豊中)

永原 ますみ(豊中)・讃岐 美香(豊中)

◆ 行程 ◆

9/13(金): 新穂高第3駐車場(14:00 発)⇒新穂高ロープウェイ⇒西穂高口(16:00)⇒西穂山荘(16:55)
9/14(土): 西穂山荘(5:00)⇒西穂独標(6:30)⇒西穂高岳(7:40)⇒天狗のCOL(10:50)⇒
ジャンダルム(12:40)⇒奥穂高岳(14:40)⇒穂高岳山荘(15:30)宿泊
9/15(日): 穂高岳山荘(5:30)⇒涸沢岳(5:50)⇒北穂岳(8:20)⇒大キレット⇒南岳小屋(12:45)昼食
⇒南岳(13:40)⇒中岳(15:10)⇒大喰岳(16:00)⇒槍ヶ岳山荘(16:50)宿泊
9/16(月): 槍ヶ岳山荘(5:10)⇒槍ヶ岳(5:50)⇒槍ヶ岳山荘(6:30)朝食(7:35 発)⇒飛騨乗越(7:45)
⇒千丈沢乗越分岐(8:35)⇒槍平小屋(10:00)休憩⇒滝谷出合(11:10)⇒
白出沢出合(12:35)⇒穂高平小屋(13:10)⇒新穂高第3駐車場(14:15)⇒
(14:30)ひがくの湯入浴後、食べ放題のうまい棒を食べて帰阪

新穂高温泉では登山者用無料駐車場に車を駐められるか心配でしたが、昼過ぎに着いたので日帰り登山客が出た後になんとか2台駐めることができました。

新穂高ロープウェイで西穂高口まで上がり、西穂山荘へ。レストハウスで、明日から始まる縦走が無事に完走できる事を祈って、みんなで生ビールで乾杯! 夕食時に、山荘支配人の栗澤さんの3連休のお天気解説があり、
どうやら16日昼まで天気が良いみたい。やったー!! また、カ〜ンパ〜イ♪

14日の朝、4時起床で個食の朝食後、5時出発で、いよいよ槍までの縦走が始まります。先頭は塚田さん、中程に村中さん、一番後ろに私という配列で行きます。1番後ろは気楽だなあ〜と写真をとりながら歩いていましたが、やはり初めてこのコースに行く4人には大変らしく、私も1人フォローすることになりました。

みんな岩場の登りは大丈夫ですが、下りのクライムダウンがちょっと怖いらしく、先にクライムダウンしながら、手足の置き場所を教えていきます。

同行程で、3パーティーぐらいガイドツアーがいましたが、みなさんハーネスにアンザイレンで繋がれ、岩場をクライムダウンする時は鎖もありますが、ロープでも確保していました。その中の1人のガイドさんが、なんと大きな浮き石で支点を取っていて、ロープが挟まったらしく石をずらして取ろうとして、すごい音をさせて大きな石を落してしまいました。幸いけが人は出ませんでした。周りの登山者の間から、「バカガイド」という言葉がチラホラ聞こえてきました。。。

長い鎖場、逆層スラブ、足場の悪い岩場をへて、ようやくみんな憧れのジャンダルムに!! この天使に会いたかったとみんな感動。しかし、それもつかの間、ジャンダルムを降りると、怖〜い口バの耳の下りと馬ノ背がまっています。馬ノ背では、ヒェー!! と思いながらも、みなさんよくぞ頑張りました!! 奥穂高岳にようやく着き、記念写真の行列に並び、みんなでパチリ。満面の笑顔です。穂高岳山荘でもお疲れ様と明日も頑張るぞの乾杯!! この日の小

屋は、布団1枚に2人という混み様でした。(前は、女子部屋だと1枚1人で寝たのに。)初の布団1枚に他人と2人は、意外と神経質な私は寝むれませんでした。完全なる寝不足のまま、15日の朝を迎えます。

15日の穂高岳山荘から槍ヶ岳山荘までは、私は初めてです。一般ルートだから楽勝と思っていたら、溜沢岳から北穂岳までは、鎖場と梯子が連続だったり足場が悪かったり。大キレットでは混んでいて交互に行き来する為に怖い場所で待たないといけない、そんな飛騨泣きの終了点奥の岩場に張り付くように待っている男の人に見おぼえが。。。20期冬山セミナー同期で元豊中労山の河角さんではありませんか！！彼は男2人で槍から西穂と私たちの逆パターンでなんとテント泊。男だねえ〜。(しかし、後日、「テン泊で来るコースじゃない(涙)怖かった」という、泣きのLINEが来ていました(笑))

大キレットの最低コルに下る途中では、兵庫労山のペミカンの松本さん、最低コルでは京都労山の花折夫妻と知っている方にいっぱい会いました。南岳小屋で一息ついて、ラーメンの昼食で腹ごしらえ。ここからは快適な縦走路になりますと看板には書いてありますが、アップダウンの連続で看板に偽りあり！なんと天狗原あたりで私はへばっててしまいました。高山病、寝不足、シャリバテ、どれ？全部？(前日呑みすぎとも。。。)とりあえず、足が上がらない進まない。大喰岳あたりで、天気が少し悪くなりブロッケン現象が！！これで少し、元気をもらえたのですが、飛騨乗越では完全にバテバテに。私は少し休憩させてもらい、元気な方に先に槍ヶ岳小屋まで宿泊の受付をしに行ってもらいました。なんとか小屋まで着きましたが、槍ヶ岳には長蛇の列が。今行くと暗くなるし小屋の晩御飯が食べれないとのことで、槍ヶ岳登頂は明日に。バテバテの私は、夜ごはんもあまり食べれず、もちろんアルコールなんて呑みませんので、エネルギーゼリーを飲み、グループ貸し切りの個室で1人1枚のひろい布団で爆睡。

翌朝16日は、よく寝むれたので元気になりました。早朝、小屋付近は霧雨で、5:00まで待つと雨がやんだので、いざ槍ヶ岳に！ガスガスで天気が悪かったので、渋滞もなく登れました。

私は、念願の初の槍ヶ岳でしたが、展望無しでガスガスの山頂。来年は青空の中、北鎌尾根で槍ヶ岳に来るぞと心に誓いながら、下山したのであります。

今回の女性7人の山行で、先頭でペースメーカーで歩いてくれた塚田さん、計画から計画書作成までしてくれた村中さん、初めての破線ルートをドキドキしながらも頑張って歩いてくれた、初鹿さん、永原さん、讃岐さん、俣野さん、みんなと一緒に縦走できて怪我も事故もなく、本当に楽しかったです。ありがとうございました！！

